

十月十一日～二十日まで

全国防犯運動

安全で住みよい地域社会の建設を

十月十一日から二十日まで、全国一斉に犯罪や少年非行を防止、安全で住みよい地域社会をつくるため、防犯運動が行なわれます。今回の運動の最重点は自動車の盗難と侵入盗の防止です。

最近起っているゲリラ事件や

銀行強盗などの犯罪には、ほとんど盗難車が使われています。

「ちよつとの時間だから」は禁物です。車から離れる時には必ずキーを抜き、ドアロックをしましょう。また、侵入盗(ドロボウ)も同じです。戸締りを厳重にしましょう。

小川良一さんに

県警察本部長から感謝状



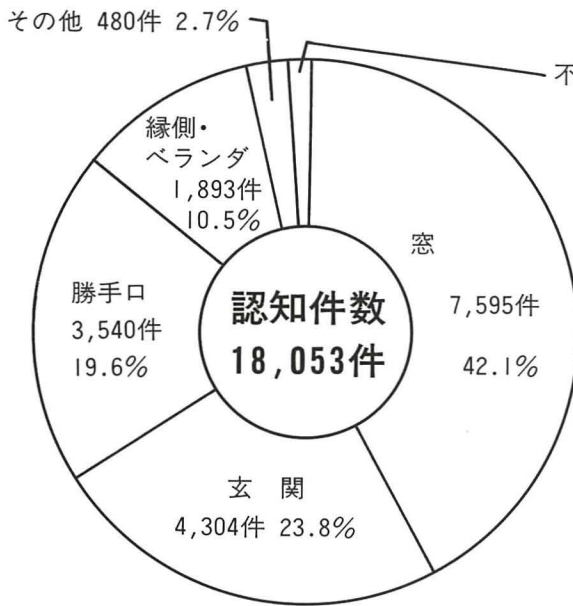
光町防犯協会顧問の小川良一さん(木戸八、一三九番地)に九月十一日、千葉県警察本部長から感謝状(警察協力功労章)が贈られました。

小川さんは昭和五十二年四月から五十六年三月まで、防犯協会白浜支部で副支部長、支部長として、さらに五十六年四月から六十二年三月までは光町防犯協会長として、地域における防犯活動を積極的に行ってこられました。その功績により、今回の受賞となりました。

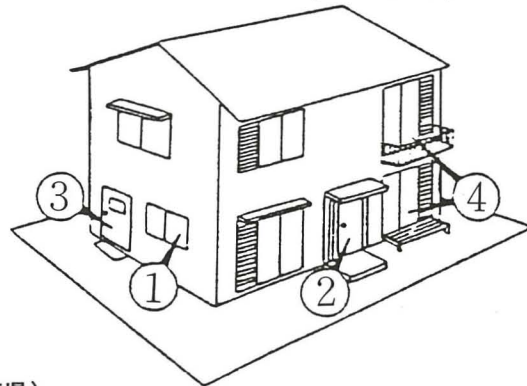
おめでとうございました。なお、小川さんは現在も防犯協会の顧問として防犯活動にご尽力をいただいております。

ドロボウはここから入る

(昭和61年・千葉県)



ドロボウはここから入る (ベスト4)



少年や主婦にまで 忍びよる覚せい剤禍

覚せい剤を有力な資金源としている暴力団は、巧妙な手段で「覚せい剤中毒者」をつくり出

そうとして、裏で巧みに活動しており、最近では青少年や主婦層にまで覚せい剤禍が広がっています。覚せい剤に手を出すと、身も心もむしばまれてしまいます。「疲れがとれる薬、やせられる薬」などといって誘ってきてもまどわされずにはつきり断りましょう。

覚せい剤事犯検挙人員の推移(千葉県)

